

新製品について大切なお知らせ

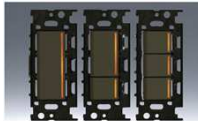
- ① NK SERIE チェックランプ付きスイッチ
 - ② NK SERIE ガイド・チェックランプ付きスイッチ
 - ③ LED照明対応ライトコントロールスイッチ
- (裏面) ライトコントロールスイッチ 調光範囲設定について

大切なお知らせです。配線器具総合カタログ2017-2018 に挟んで保管してください。

NK SERIE (総合カタログ掲載ページ P.232~253)

① NK SERIE チェックランプ付きスイッチ 定格 0.5A/125V

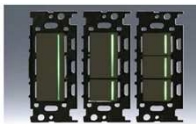
チェックランプ点灯状態



スイッチONの状態
で
チェックランプ(黄色の通電表示灯)
が点灯します。

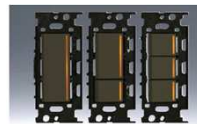
② NK SERIE ガイド・チェックランプ付きスイッチ 定格 0.5A/125V

ガイドランプ点灯状態



スイッチOFFの状態
で
ガイドランプ(緑色の位置表示灯)
が点灯します。

チェックランプ点灯状態



スイッチONの状態
で
チェックランプ(黄色の通電表示灯)
が点灯します。



注意

- ◆ チェックランプ付き及びガイド・チェックランプ付きスイッチの定格電流は **0.5アンペア** です。接続する負荷は定格電流内でお使いください。
- ◆ 容量以上の負荷を接続すると、スイッチ内部の過電流保護素子が溶断し使用不能となります。(過負荷・短絡させたスイッチは再使用できません。)

【対象製品】

チェックランプ付きスイッチセット

- ・NKW 01012 PW
- ・NKW 01012 SG
- ・NKW 01012 SB
- ・NKW 02012 PW
- ・NKW 02012 SG
- ・NKW 02012 SB
- ・NKW 02802 PW
- ・NKW 02802 SG
- ・NKW 02802 SB
- ・NKW 03012 PW
- ・NKW 03012 SG
- ・NKW 03012 SB
- ・NKW 03079 PW
- ・NKW 03079 SG
- ・NKW 03079 SB
- ・NKW 03953 PW
- ・NKW 03953 SG
- ・NKW 03953 SB
- ・KAG-1515
- ・KAG-1516
- ・KAG-1517
- ・KAG-2551
- ・KAG-2552
- ・KAG-2553

ガイド・チェックランプ付きスイッチセット

- ・NKW 01013 PW
- ・NKW 01013 SG
- ・NKW 01013 SB
- ・NKW 02852 PW
- ・NKW 02852 SG
- ・NKW 02852 SB
- ・NKW 02863 PW
- ・NKW 02863 SG
- ・NKW 02863 SB
- ・NKW 03619 PW
- ・NKW 03619 SG
- ・NKW 03619 SB
- ・NKW 03725 PW
- ・NKW 03725 SG
- ・NKW 03725 SB
- ・NKW 03730 PW
- ・NKW 03730 SG
- ・NKW 03730 SB
- ・KAG-1518
- ・KAG-1519
- ・KAG-1520
- ・KAG-2554
- ・KAG-2555
- ・KAG-2556

安全上のご注意

ガイドランプ付きスイッチ [適合負荷:10mA~15A]

- ・ 定格電圧は125Vです。200V配線には使用しないでください。発火や焼損の原因になります。
- ・ 定格電流は15Aです。接続する負荷機器は定格消費電流15A以内でお使いください。
- ・ 最小適合負荷(1W)未満では、ガイドランプは点灯しませんが異常ではありません。
- ・ ガイドランプ付きスイッチを、電子制御特殊照明器具(人感センサ付き・マイコン制御付き・遅延タイマ付き・リモコン機能付き)などの電源開閉に用いると、照明器具の制御機能やスイッチ表示灯の点灯状態に不具合を生じることがあります。照明器具の施工説明書の指示に従い施工してください。
- ・ 過電流遮断器の二次側でプレーカトリップテストを行う場合は、スイッチに短絡電流を流さないでください。一瞬の短絡でスイッチが壊れます。
- ・ ガイドランプ付きスイッチは、閉路時にも約1mAの微小な残留電流が流れます。接続する負荷の種類・点灯方式によっては、ガイドランプの輝度が低下したり、負荷が微点灯したりする場合がありますので、外付けコンデンサ(GC-1)を負荷と並列に接続することを推奨します。

ガイド・チェックランプ付きスイッチ

- ・ ガイドランプ点灯時(緑色)に関しては、上記左側ガイドランプ付きスイッチに記載されている内容をご覧ください。
- ・ チェックランプ点灯時(黄色)に関しては、上記右側チェックランプ付きスイッチに記載されている内容をご覧ください。

チェックランプ付きスイッチ [適合負荷:20mA~0.5A]

- ・ 定格電流は0.5Aです。接続する負荷機器は定格消費電流0.5A以内でお使いください。
- ・ 換気扇のモーターなど電動機を負荷とする場合、起動電流が0.5Aを超えるものには使用できません。
- ・ 一般白熱電球、ハロゲンランプ、クリプトンランプについては、合計消費電力50W以内の灯数を接続できます。
- ・ **LED照明器具・LED電球の場合、定格消費電流0.2A以下のもの1灯まで接続できます。また、定格消費電流値の合計が0.5A以下であっても、これらの負荷では1灯あたり10Aを超える突入電流が流れますので、複数灯接続すると過電流保護素子を溶断する恐れがあります。**
- ・ 人感センサ内蔵形照明器具の点滅スイッチとしての使用はお勧めしません。このタイプの負荷は、照明の点灯/消灯にかかわらず照明器具の内蔵センサが制御電源を消費するため、電流検知式のチェックランプが照明の点灯状態とは無関係に通電表示することがあります(スイッチの故障ではありません)。

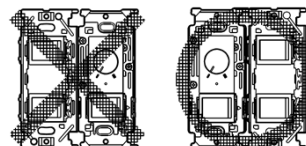
③ LED照明対応ライトコントロールスイッチ (総合カタログ掲載ページ P.036~037, P.100~101, P.135, P.250~251, P.284~285)

シリーズ名	正位相制御方式 (~5A)	逆位相制御方式 (~2A)	PWM信号制御方式 (1ch)
Jワイド	WJ-RLE5	WJ-RTE2	WJ-RPWM1
Jワイド スリム	NW-RLE5	NW-RTE2	NW-RPWM1
ユーマイルドビー	JEC-BN-RLE5	JEC-BN-RTE2	JEC-BN-RPWM1
NK SERIE	NKW-RLE5	NKW-RTE2	NKW-RPWM1

※金属取付枠(BS-C)枠付け器具やNK SERIEスイッチと連結して取付ける場合は、ライトコントロールスイッチを向かって左側に寄せて取付けてください。

注意

- ・ ライトコントロールスイッチは、照明器具の定格や制御方式に合ったものをお選びください。
- ・ 照明器具の種類によっては稀に適合しない製品もございます。お近くの弊社営業所にご確認いただくか、照明器具のメーカー名・型番・取付灯数をご記入のうえ下記FAX番号またはホームページにてお問い合わせください。検証結果が出ている照明器具であれば調光の可否をお知らせいたします。未検証の照明器具の場合は、必要灯数をお送りいただくことが可能であれば、弊社で適合確認をして検証結果をご連絡し照明器具を返送させていただきます。



お問い合わせ先 FAX番号 03-5705-7404 企画部 ホームページアドレス <http://www.jimbodenki.co.jp/>

NK SERIE 埋込ライトコントロールスイッチセット 調光範囲設定について

NK SERIE

LED 照明器具・蛍光灯インバータ照明器具を調光するときは、初回接続時に「調光範囲設定」を行ってください。

「調光範囲設定機能」を行うことで改善できる現象

- ・ 調光下限または上限*近くで照明の明るさが不規則に変わる(ちらつき)
- ・ 調光つまみを大きく回さないと照明が点灯しない(照明の点灯開始が遅い)
- ・ 複数の照明器具間で点灯や消灯するタイミング**が揃わない



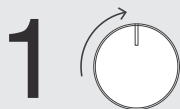
* 逆位相制御方式 (NKW-RTE2) のみ該当します。

** 照明のメーカー/品番によっては点灯/消灯するまでに時間がかかるものがあります。この場合、点灯/消灯の応答タイミングを一致させることはできません。

※調光「下限」設定は手動で行いますが、調光「上限」設定は自動で行われます。(調光上限自動設定機能)

調光範囲設定方法

- ・ 調光範囲設定ボタンは化粧カバーに開いた穴の少し奥にあります。ボタンを押す際は、ゼムクリップなど先端が細く折れにくいものを使用してください。(指先の怪我にご注意ください)
- ・ 調光範囲設定は、一度設定を行うと停電などで電源が遮断されても設定内容は保持されます。また、調光範囲設定は必要に応じて何度でも変更できます。



1 調光つまみを12時の位置(真上向き)付近にセットします。
(→照明が点灯します)



2 2 sec. 調光範囲設定ボタンを2秒以上長押ししてください。
(→調光範囲設定ボタンが赤く点灯します)
※調光範囲設定ボタンを押している間および調光範囲設定ボタンの点灯により照明の明るさが一時的に変化することがあります
<設定モード開始>



3 調光つまみを回して安定して点灯する最小の明るさに調整します。
※調光範囲設定ボタンが点滅している位置では調光下限設定ができません
※照明器具の種類によっては、明るい調整位置でちらつき場合があります
その場合は、ちらつかない位置に調整してください



4 調光範囲設定ボタンを押してください。
(→調光範囲設定ボタンが3回点滅します)
※調光範囲設定ボタンを押している間および点滅中は照明の明るさが一時的に変化することがあります
下限設定完了後、続けて自動にて上限設定***が行われます。
※詳しくは、左下にある「調光上限自動設定機能について」をご覧ください
<設定完了・設定モード解除>

調光上限自動設定機能***について(最大約5秒間)

初回電源投入時および下限設定完了時には、調光つまみの位置に関係なく自動で調光を開始し、安定して点灯する上限の明るさを検出・設定します。
(→上限設定が完了すると、調光つまみが指示する本来の明るさに戻ります)
※上限自動設定中は、調光範囲設定ボタンが点灯します。
※上限自動設定時に照明の明るさが不規則に変わる場合がありますが、安定して点灯する上限の明るさを検出するための動作であり異常ではありません。

*** 逆位相制御方式 (NKW-RTE2) のみ該当します。

※設定モードに入った状態のまま5分間操作しない場合は、自動的に設定モードを解除します。
(調光範囲は設定モード開始前の状態に戻ります)
※調光器対応形LEDランプの種類によっては、調光範囲設定をすることで明るさの調節幅が小さくなる場合があります。

JIMBO

神保電器株式会社